

一般社団法人
北海道認知症グループホーム協会

平成30年度

定時総会

議案書

平成30年5月26日(土) 14:00

開催場所：札幌市産業振興センター

総 会 次 第

1 開 会

2 会 長 挨 拶

3 議事録署名人選出

4 議 事

1) 報告事項

〔報告第1号〕 平成29年度事業報告

〔報告第2号〕 平成29年度決算報告

〔報告第3号〕 平成29年度監査報告

2) 協議事項

〔第1号議案〕 理事の選任について

〔第2号議案〕 監事の選任について

5 閉 会

〔報告第1号〕

平成29年度事業報告

1. 会務の運営

1) 総会の開催

第1回 日時 平成29年5月25日
場所 札幌千代田ビル
参加者 社員総数418名中288名出席
(内 書面表決 155名、議決権の授与 107名)
内容 報告第1号 平成28年度事業報告
報告第2号 平成28年度決算報告
報告第3号 平成28年度監査報告

第2回 日時 平成30年3月26日
場所 札幌千代田ビル
参加者 社員総数419名中248名出席
(内 書面表決 120名、議決権の授与 95名)
内容 報告第1号 平成29年度事業実施中間報告
報告第2号 平成29年度会計収支状況報告
第1号議案 平成30年度事業計画(案)
第2号議案 平成30年度収支予算(案)

2) 業務執行理事会の開催

第1回 日時 平成29年10月23日
場所 広井ビル 事務所
内容 理事会の議案上程事項の件
その他

第2回 日時 平成30年2月26日
場所 広井ビル 事務所
内容 理事会の議案上程事項の件
その他

3) 理事会の開催

第1回 日時 平成29年10月31日
場所 札幌千代田ビル
出席者 理事16名中13名参加

内容 報告第1号 中間報告(平成29年4月1日~平成29年9月30日)
第1号議案 会員入会について
第2号議案 その他

第2回 日時 平成30年3月4日
場所 かでる2・7
出席者 理事16名中10名参加
議案 第1号議案 定時総会の議案上程事項の件
第2号議案 その他

みなし理事会

電子媒体による理事会決議(FAX)による

日時 平成29年4月26日
内容 第1号議案 RUN伴2017の協賛について
理事全員賛成
第2号議案 定時総会の議案書について
理事全員賛成
第3号議案 「会員入会の承認」(~4月21日到着分)について
理事全員賛成

日時 入会申込のあった翌月等
内容 会員入会の承認について
理事全員賛成

4) 監査の実施

平成29年4月20日 監事監査実施
(隔月にて会計事務所が巡回監査を実施)

2. 各委員会報告

1) 総務委員会の運営

① 総務委員会の開催

第1回 日時 平成29年4月14日
場所 広井ビル 事務所
内容 RUN伴2017の協賛について

第2回 日時 平成29年7月21日
場所 広井ビル 事務所
内容 ブロック助成金について
北海道在宅推進フォーラムについて
GH協新リーフレット作成について
ホームページの編集・更新について
その他

第3回 日時 平成30年1月24日
場所 広井ビル 事務所
内容 助成事業について
各ブロックへの備品代について
永年勤続表彰について
平成30年度収支予算について

② 総務委員会の事業

i) ホームページの編集・更新

行政通知等各種資料・研修会案内・各種調査研究報告等の会員への情報提供

ii) 各ブロック事務局支援

各ブロック事務局へのブロック事務費の支援

iii) 永年勤続表彰

定時総会（平成30年3月26日）にて58名を表彰

iv) 会員証の作成発行

新規入会した正会員に対して、会員証を発行

v) 情報提供

郵送やメールにて、会員への情報提供（全国グループホーム団体連合会「経営実態調査」及び「地域支援型グループホーム 自己点検シート」、各種研修案内等）

vi) RUN伴2017の協賛（認知症フレンドシップクラブ） ※事業計画外

認知症の人と一緒にタスキをつなぐ体験を通じて、誰もが暮らしやすい地域づくりを推進する活動に賛同し、認知症の人が安心して暮らせる地域のつながりを作っていくため、及び、公式 T シャツのロゴ掲載や記念冊子への社名掲載等による広告宣伝効果による会員拡大を期待し協賛

2) 事業委員会の運営

①事業委員会の開催

- | | | |
|-----|----|--|
| 第1回 | 日時 | 平成29年5月10日 |
| | 場所 | 広井ビル 事務所 |
| | 内容 | 共用型デイサービスの全道実態調査、その方法と結果対応について
各種加算取得活用の実例研修会の開催について
全国グループホーム団体連合会で行われるアンケート調査への協力
広報誌「大空と希望」について
その他 |
| 第2回 | 日時 | 平成29年6月7日 |
| | 場所 | 広井ビル 事務所 |
| | 内容 | 共用型デイサービスの全道実態調査について
広報誌「大空と希望」について
グループホーム啓蒙活動事業について
研修会「(仮称) 新処遇改善加算の概要とキャリアパス制度」について |
| 第3回 | 日時 | 平成29年9月22日 |
| | 場所 | 広井ビル 事務所 |
| | 内容 | 自治体向けアンケートについて
広報誌「大空と希望」について
実践研究大会 in 札幌について
新処遇改善加算、キャリアパス制度、
評価制度の作り方活用事例等の研修会について
その他 |
| 第4回 | 日時 | 平成29年11月17日 |
| | 場所 | 広井ビル 事務所 |
| | 内容 | 自治体向けアンケート調査について |

研修会
次年度の計画及び予算について

②事業委員会の事業

i) 広報誌「大空と希望」の発行

平成29年8月(第16号) 8月4日発送(約450会員)
平成30年3月(第17号) 3月12日発送(約450会員)

ii) 自治体向け グループホームの実態調査

北海道の自治体でのグループホームの活用実態(共用型デイサービス、ショートステイ)を調査。調査結果を受け、「提言書 共用型デイサービスの推進へ」を自治体へ送付。

送付: 156件 回答: 81件 (回答率 51.9%)

※ 参考資料 - 3 提言書の送付について
参考資料 - 4 提言書

iii) 助成事業

各ブロックへの研修会等の開催の為に助成金の支援

ブロック	事業名	会期	講師名
札幌	人材育成のポイント	2月15日	井戸 和宏 氏
道央	新人・中堅スタッフスキルアップ研修	6月19日	荒川 裕貴 氏
	知っておきたい接遇マナー	7月24日	貞広 知可 氏
	管理者研修	2月6日	宮崎 直人 氏
後志	人材育成のポイント	2月14日	井戸 和宏 氏
道南	計画作成担当者研修	12月5日	釜谷 薫 氏
日胆	日胆ブロック事例発表会	9月21日	宮崎 直人 氏 釜谷 薫 氏
十勝	失敗してもいいんだよ	10月13日	濱 功之 氏 高畑 訓子 氏 山本 進 氏
道東	今さら聞けない介護記録のしかた	6月21日	釜谷 薫 氏
道北	コミュニケーションスキルアップ研修	9月13日	坂井 礼子 氏
オホーツク	ケアプランとその活かし方	7月20日	釜谷 薫 氏

iv) グループホーム啓蒙活動事業

ブロックにて平成27年度に作成したDVD「グループホームのしごと」等を使用し上映会、一般の方々向けの講演会等を行い、将来介護の仕事に就きたい方々へのプレゼンテーションや、グループホームの仕事の大切さや魅力などを広くお伝えいただき、グループホームにおける安定的な人財の確保はもちろんのこと、認知症を持つ人の理解啓蒙活動を行う。

6月21日 申請受付開始

第1次募集

8月31日 申請受付締切 申請件数 1件

ブロック	事業名	会期	講師名
道南	グループホームのしごと	8月29日	平山 洋一 氏 杉谷 操 氏 富樫 真紀子 氏

第2次募集

12月31日 申請受付締切 申請件数 0件

v) 実践研究大会 in 札幌

平成29年10月2日（札幌ブロック主催）

ロイトン札幌

講演2件、実践事例発表12例

参加者 189名

vi) 「2018年介護保険制度・報酬改定の重点施策・詳細解説

とグループホームの展望」研修

項目	内容
開催日	平成30年3月26日（月）
開催場所	札幌
講師	瀬戸 雅嗣 氏
内容	医療・介護の融合を目指す2018年同時改定における介護保険制度・報酬の解説、本格的に進められる地域包括ケアと2018年の介護保険制度・報酬改定の意義、そして2021年介護報酬改定を見据えたグループホームの展望を解説し、制度の理解を深め事業運営に役立てることを目的とし開催。

3) 研修委員会の運営

①研修委員会の開催

第1回 日時 平成29年10月6日
 場所 広井ビル 事務所
 内容 次年度の研修について（アンケート等調整）
 今年度前期反省
 相互評価事業について
 その他

第2回 日時 平成29年12月1日
 場所 広井ビル 事務所
 内容 来年度の事業計画及び予算の協議について
 相互評価事業について
 その他

②研修委員会の事業

i) 認知症介護実践者研修・認知症対応型サービス事業管理者研修の開催

項目	内容	
開催日	第1回 平成29年 5月16日（火）～平成29年 6月27日（火） 平成29年 6月27日（火）～平成29年 6月28日（水） 第2回 平成29年 7月 4日（火）～平成29年 8月17日（木） 平成29年 8月17日（木）～平成29年 8月18日（金） 第3回 平成29年 7月26日（水）～平成29年 9月13日（水） 平成29年 9月13日（水）～平成29年 9月14日（木） 第4回 平成29年 9月 5日（火）～平成29年10月17日（火） 平成29年10月17日（火）～平成29年10月18日（水）	
開催場所	第1回 札幌 第2回 旭川 第3回 幕別 第4回 苫小牧	
参加定員（各回）	実践者60名 管理者40名	
参加者	第1回 実践者41名 管理者43名 第2回 実践者72名 管理者30名 第3回 実践者53名 管理者23名 第4回 実践者32名 管理者20名	
内容	実践者：講義・演習 4日間 他施設実習 1日 自施設実習 4週間 自施設及び他施設実習評価 1日 管理者：講義・演習 2日間	

ii) 認知症介護実践リーダー研修の開催

項目	内容
開催日	第1回 平成29年 5月23日 (火) ~平成29年 7月21日 (金) 第2回 平成29年10月24日 (火) ~平成29年12月22日 (金)
開催場所	第1回 苫小牧 第2回 札幌
参加定員 (各回)	40名
参加者	第1回 18名 第2回 23名
内容	講義・演習 8日間 他施設実習 2日間 自施設実習 4週間 (18日間) 結果報告/自施設及び他施設実習評価 1日

iii) 認知症介護基礎研修の開催

項目	内容
開催日	第1回 平成29年11月25日 (土) 第2回 平成30年 2月20日 (火)
開催場所	第1回 札幌 第2回 旭川
参加定員 (各回)	50名
参加者	第1回 35名 第2回 46名
内容	講義・演習 1日間

iv) グループホーム相互評価モデル事業

正会員41事業所54ユニット(札幌ブロック、空知ブロック、道央ブロック、道北ブロック、日胆ブロック、十勝ブロック、道東ブロック、オホーツクブロック)にてグループホーム相互評価モデル事業(333項目)を実施

実施内容： 相互評価調査員研修→自己評価(1回目)
→相互評価(現地調査)→自己評価(2回目)
→相互評価(再現地調査)

相互評価事業推進委員会の開催

第1回 日時 平成29年 6月30日
場所 札幌千代田ビル
内容 今年度の相互評価推進事業の進め方について
その他

第2回 日時 平成29年12月13日
 場所 かでる2・7
 内容 今年度の相互評価推進事業について
 今後の相互評価推進事業について
 その他

相互評価調査員研修の開催

項目	内容
開催日	第1回 平成29年 7月31日 (月) 第2回 平成29年 8月 1日 (火) 第3回 平成29年 8月 2日 (水) 第4回 平成29年 8月10日 (木)
開催場所	第1回 札幌 第2回 旭川 第3回 苫小牧 第4回 釧路
講師	大久保 幸積 氏
内容	1 解説「事業所現地調査時の判断ポイント」 2 模擬調査体験 3 理解度促進テスト (CCテスト) 4 質疑応答

4) 北海道認知症コーディネーター委員会の運営

①北海道認知症コーディネーター委員会の開催

第1回 日時 平成29年8月15日
 場所 広井ビル 事務所
 内容 地域相談員養成研修について
 コーディカフェについて
 その他

第2回 日時 平成29年11月20日
 場所 広井ビル 事務所
 内容 今年度予定していたフォローアップ研修、
 会員向け研修の開催について
 来年度のコーディネーターの活動について

② 北海道認知症コーディネーター委員会の事業

i) グループホームにおける入居者支援の事例検討会

項目	内容
開催日	平成30年 2月 1日 (木)
開催場所	札幌市

参加者	17名
内容	グループホームにおける入居者支援の事例検討

5) 選挙管理委員会の運営

①選挙管理委員会の開催

第1回 日時 平成29年10月19日
 場所 広井ビル 事務所
 内容 選挙管理委員長の選出について
 会長候補者選挙について

②会長候補者選挙の実施

平成29年12月 1日 公示
 平成29年12月14日 立候補受付
 ~1月 3日
 平成30年 1月10日 定員1名のところ立候補者1名のため、無投票により会長候補者当選者を 有限会社グッドライフ 宮崎直人 とする。

3. 関係機関および団体等との連絡調整

1) 北海道担当部局との連携

- ①各種情報提供
- ②北海道高齢者虐待防止推進委員会 委員委嘱（宮崎会長）
- ③北海道地域密着型サービス外部評価審査委員会 委員委嘱（宮崎会長）
- ④西胆振保健医療福祉圏域連携推進会議在宅医療専門部会 委員委嘱（宮崎会長）

2) 全国グループホーム団体連合会（活動の参加報告）

- ①団体会員として加盟
役員として理事2名（宮崎直人、板谷俊英）を選出
- ②定期総会（年1回）への参加
平成29年 5月20日（土） 開催場所 東京都八重洲ロルノアール
- ③三役会への参加
平成29年 4月 8日（土） 開催場所 東京都八重洲ロルノアール
平成29年 7月22日（土） 開催場所 東京都八重洲ロルノアール
平成30年 3月30日（金） 開催場所 東京都八重洲ロルノアール
- ④全国代表者会議（理事会）
平成29年10月 7日（土） 開催場所 東京都八重洲ロルノアール
平成30年 3月30日（金） 開催場所 東京都八重洲ロルノアール
- ⑤研修委員会への参加
平成29年 4月 8日（土） 開催場所 東京都八重洲ロルノアール
- ⑥政策提言に向けた勉強会への参加
平成29年 9月18日（月） 開催場所 東京都八重洲ロルノアール
- ⑦厚生労働省との連携
平成29年10月10日（月） 開催場所 厚生労働省
厚生労働省担当部局への 提言書の報告並びに提出
- ⑧全国フォーラムの開催（年1回）への参加
平成29年7月30日（日） 開催場所 東京都中野区
- ⑨全国グループホーム団体連合会事務業務への協力

3) 北海道認知症の人を支える家族の会

①賛助会員として加盟

4) その他団体

①北海道デイサービスセンター協議会との共催にて研修会の開催

i) 認知症介護実践者研修の開催 (函館/北見/釧路)

ii) 認知症対応型サービス事業管理者研修の開催 (函館/北見/釧路)

iii) 認知症介護基礎研修の共催 (函館/北見)

②北海道老人福祉施設協議会との共催にて研修会の開催

i) 認知症介護基礎研修の共催 (札幌)

③一般社団法人 日本介護支援専門員協会

認知症対応型共同生活介護部会 部会員 として宮崎会長が参加

④北海道・札幌市認知症介護指導者ネットワークリラネット

「七夕に想う、認知症ケアのこれから」の後援

⑤公益社団法人日本認知症グループホーム協会北海道支部

「認知症とともに生きる」の後援

⑥グッドケアコミュニティ

「情報交換会 (勉強会)」の後援

⑦NPO 法人北海道若年認知症の人と家族の会

「第4回若年認知症基礎講座」の後援

⑧北のシニアビジネス交流会実行委員会

第4回北のシニアビジネス交流会 IN 札幌 の後援

第8期

財 務 諸 表

自：平成29年 4月 1日

至：平成30年 3月31日

〒060-0001
札幌市中央区北1条西7丁目1番地
広井ビル3F

一般社団法人 北海道認知症グループホーム協会

会長 宮崎 直人

貸借対照表

平成 30年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	38,995,281	38,950,914	44,367
仮払金	323,314	220,889	102,425
流動資産合計	39,318,595	39,171,803	146,792
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
敷金	50,000	50,000	0
保証金	10,000	0	10,000
その他固定資産合計	60,000	50,000	10,000
固定資産合計	60,000	50,000	10,000
資産合計	39,378,595	39,221,803	156,792
負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,067,606	868,466	199,140
預り金	168,018	29,650	138,368
流動負債合計	1,235,624	898,116	337,508
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	1,235,624	898,116	337,508
正味財産の部			
1. 指定正味財産			
2. 一般正味財産	38,142,971	38,323,687	180,716
正味財産合計	38,142,971	38,323,687	180,716
負債及び正味財産合計	39,378,595	39,221,803	156,792

正味財産増減計算書

平成 29年 4月 1日 から平成 30年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費			
正会員受取会費	13,526,000	13,446,000	80,000
賛助会員受取会費	105,000	115,000	10,000
受取会費計	13,631,000	13,561,000	70,000
事業収益			
事業収益	8,819,000	9,502,000	683,000
雑収益			
受取利息	27	87	60
雑収益	1,265,856	954,975	310,881
雑収益計	1,265,883	955,062	310,821
経常収益計	23,715,883	24,018,062	302,179
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	504,000	480,000	24,000
旅費交通費	933,890	879,188	54,702
通信運搬費	470,608	453,345	17,263
消耗品費	119,215	108,443	10,772
印刷製本費	1,021,509	759,068	262,441
諸謝金	3,535,200	3,187,000	348,200
会場費	840,767	701,293	139,474
手数料	184,356	110,348	74,008
資料図書費	78,732	116,684	37,952
雑費	52,176	98,074	45,898
事業費計	7,740,453	6,893,443	847,010
管理費			
給料手当	7,860,399	7,551,247	309,152
福利厚生費	343,460	343,305	155
法定福利費	1,160,457	1,144,394	16,063
会議費	1,756,080	1,881,373	125,293
交際費	248,340	21,600	226,740
旅費交通費	558,600	355,810	202,790
通信運搬費	478,017	488,444	10,427
消耗什器備品費	410,823	0	410,823
消耗品費	208,482	260,049	51,567
印刷製本費	268,641	437,678	169,037
光熱水料費	134,238	131,336	2,902
賃借料	984,516	946,500	38,016
租税公課	159,700	110,200	49,500
支払負担金	444,000	429,000	15,000
手数料・委託料	1,120,756	1,171,889	51,133
雑費	19,637	20,611	974
管理費計	16,156,146	15,293,436	862,710
経常費用計	23,896,599	22,186,879	1,709,720
評価損益等調整前当期経常増減額	180,716	1,831,183	2,011,899
当期経常増減額	180,716	1,831,183	2,011,899
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	180,716	1,831,183	2,011,899
当期一般正味財産増減額	180,716	1,831,183	2,011,899
一般正味財産期首残高	38,323,687	36,492,504	1,831,183
一般正味財産期末残高	38,142,971	38,323,687	180,716
指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
正味財産期末残高	38,142,971	38,323,687	180,716

収支計算書

平成 29年 4月 1日 から平成 30年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
会費収入				
正会員会費収入	13,490,000	13,526,000	36,000	
賛助会員会費収入	120,000	105,000	15,000	
会費収入計	13,610,000	13,631,000	21,000	
事業収入				
事業収入	9,746,000	9,054,000	692,000	
雑収入				
受取利息収入	115	27	88	
雑収入	922,000	1,030,856	108,856	
雑収入計	922,115	1,030,883	108,768	
事業活動収入計	24,278,115	23,715,883	562,232	
2. 事業活動支出				
事業費支出				
給料手当支出	552,000	504,000	48,000	
旅費交通費支出	1,285,764	933,890	351,874	
通信運搬費支出	699,134	470,608	228,526	
消耗品費支出	345,904	119,215	226,689	
印刷製本費支出	948,001	1,021,509	73,508	
諸謝金支出	3,655,200	3,535,200	120,000	
会場費支出	2,199,555	840,767	1,358,788	
手数料支出	172,990	184,356	11,366	
資料図書費支出	108,000	78,732	29,268	
雑支出	194,307	52,176	142,131	
事業費支出計	10,160,855	7,740,453	2,420,402	
管理費支出				
給料手当支出	8,515,000	7,860,397	654,603	
福利厚生費支出	344,400	343,460	940	
法定福利費支出	1,213,000	1,160,457	52,543	
会議費支出	3,264,268	1,756,080	1,508,188	
交際費支出	21,600	248,340	226,740	
旅費交通費支出	590,400	558,600	31,800	
通信運搬費支出	751,779	478,017	273,762	
消耗什器備品費支出	630,000	410,823	219,177	
消耗品費支出	273,043	208,482	64,561	
印刷製本費支出	514,467	268,641	245,826	
光熱水料費支出	126,000	134,240	8,240	
賃借料支出	946,500	984,516	38,016	
租税公課支出	90,000	159,700	69,700	
負担金支出	429,000	444,000	15,000	
助成金支出	1,000,000	0	1,000,000	
手数料支出	1,182,860	1,120,756	62,104	
雑支出	96,443	19,637	76,806	
管理費支出計	19,988,760	16,156,146	3,832,614	
事業活動支出計	30,149,615	23,896,599	6,253,016	
事業活動収支差額	5,871,500	180,716	5,690,784	
投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
敷金・保証金支出				
保証金支出	0	10,000	10,000	
投資活動支出計	0	10,000	10,000	
投資活動収支差額	0	10,000	10,000	
財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
予備費支出	0	-	0	
	0			
当期収支差額	5,871,500	190,716	5,680,784	
前期繰越収支差額	38,148,830	38,273,687	124,857	
次期繰越収支差額	32,277,330	38,082,971	5,805,641	

巡回監査報告書

平成30年4月13日提出された 一般社団法人 北海道認知症グループホーム協会の自 平成29年4月1日～至 平成30年3月31日の会計資料及び会計記録については、適法性、正確性及び適時性を確保するため、毎月及び期末決算時に巡回し、会計事実の真実性、実在性、網羅性を確かめ、かつ指導したことを報告します。

平成30年 4月13日

税理士法人 ひまわり

代表社員 谷 勲



一般社団法人 北海道認知症グループホーム協会

会長 宮崎 直人 殿

〔報告第3号〕


一般社団法人北海道認知症グループホーム協会の平成29年度における会計業務につきまして別紙の通り報告いたします。

平成30年 4月17日


一般社団法人
北海道認知症グループホーム協会
会長 宮崎直人

別紙監査の結果、適法適正であることを認めます。

平成30年4月17日

監事 下川孝志 

平成30年4月17日

監事 及川雅裕 

平成30年4月17日

監事 姉崎重延 

〔第1号議案〕

理事の選任について

本定時総会の終結の時をもって、現理事16名が任期満了となりますので、理事の選任をお願いするものです。

理事候補は以下をご確認下さい。

氏名	所属	選出区分
宮崎 直人	有限会社 グッドライフ	会長候補者選挙
板谷 俊英	株式会社 育成	会長候補者選挙
小原 陽一	有限会社 パートナーステーション	会長候補者選挙
釜谷 薫	有限会社 ライトマインド	会長候補者選挙
加藤 浩志	サテラホーム 有限会社	札幌ブロック
寺澤 道恵	株式会社 橙果舎	道央ブロック
福島 誠一	総合ケアサービス 有限会社	後志ブロック
○ 加藤 和也	特定非営利活動法人 NPO社会福祉振興会	空知ブロック
平山 洋一	有限会社 ウジャト	道南ブロック
○ 中田 良彦	社会福祉法人 豊門華会	日胆ブロック
宮田 勝文	特定非営利活動法人 幕別ケアサポート	十勝ブロック
○ 合林 裕也	株式会社 あいけあ	道東ブロック
西塔 昭代	有限会社 ぞう	道北ブロック
高橋 佳三	有限会社 ラポートケア	オホーツクブロック
井出 訓	放送大学	外部理事
瀬戸 雅嗣	北海道デイサービスセンター協議会	
○ 野口 恵子	北海道介護福祉士会	

○印は新任者

〔第2号議案〕

監事の選任について

本定時総会の終結の時をもって、現監事3名が任期満了となりますので、監事の選任をお願いするものです。

監事候補は以下をご確認下さい。

氏 名	所 属
姉崎 重延	有限会社 プラクティス
下川 孝志	有限会社 静内ケアセンター
及川 雅裕	特定非営利活動法人 リスペクト

○印は新任者

一般社団法人 北海道認知症グループホーム協会 役員名簿

平成30年3月31日現在

役職	担当委員会	氏名	所属	役員数	選出区分
名誉会長		林崎 光弘	社会福祉法人 函館光智会	1	
常任顧問		大久保幸積	社会福祉法人 幸清会	5	
顧問		石川 秀也	学校法人 東日本学園 北海道医療大学		
		武田 純子	有限会社 ライフアート		
		田辺 毅彦	北星学園大学		
		西村 敏子	北海道認知症の人を支える家族の会		
会長	北海道認知症コーディネーター	宮崎 直人	有限会社 グッドライフ GH アウル	1	会長候補者選挙
副会長	総務 (業務執行)	板谷 俊英	株式会社 育成 GH 育成会	3	会長候補者選挙
	事業 (業務執行)	小原 陽一	有限会社 パートナーステーション GH 和が家		
	研修 (業務執行)	釜谷 薫	有限会社 ライトマインド GH 花縁		
監事	総務	姉崎 重延	有限会社 ブラクティス	3	
		下川 孝志	有限会社 静内ケアセンター		
		及川 雅裕	特定非営利活動法人 リスペクト		
理事	総務 (委員長)	加藤 浩志	サテラホーム 有限会社 GH サテラホーム	1	札幌 ブロック
	研修 (副委員長)	寺澤 道恵	株式会社 橙果舎 GH こもれびの家	1	道央 ブロック
	事業	福島 誠一	総合ケアサービス 有限会社 GH ひまわりの丘	1	後志 ブロック
	事業	佐藤 剛	株式会社 クリーンハウス GH たんぼぼ岩見沢館	1	空知 ブロック
	事業 (委員長)	平山 洋一	有限会社 ウジャト GH のぞみ	1	道南 ブロック
	事業 (副委員長)	高嶋 活哉	特定医療法人社団 千寿会 GH みずばしょう	1	日胆 ブロック
	研修	宮田 勝文	特定非営利活動法人 幕別ケアサポート GH そよかぜ	1	十勝 ブロック
	研修	水谷 裕恵	有限会社 グッドウィル GH はるとり	1	道東 ブロック
	北海道認知症コーディネーター (委員長) 研修 (委員長)	西塔 昭代	有限会社 ぞう GH ぞう	1	道北 ブロック
	総務 (副委員長)	高橋 佳三	有限会社 ラポートケア GH 和	1	オホーツク ブロック
		瀬戸 雅嗣	北海道デイスサービスセンター協議会	2	外部理事
		井出 訓	放送大学		

会員状況

平成30年3月31日現在

会員種別	入会数	退会数	会員数	北海道のGH数
正会員	15	11	418	978
賛助会員	4	2	21	

※ 正会員加入率43.0%

※ 平成29年3月31日における北海道のGH数 968

ブロック別 正会員状況

ブロック	H29.3月末日 会員数	入会数	退会数	会員数	事業所数	加入率
札幌	95	7	5	97	273	35.5%
道央	11	1	0	12	53	22.6%
後志	21	0	0	21	60	35.0%
空知	21	0	0	21	69	30.4%
道南	39	0	0	39	86	45.3%
日胆	54	0	2	52	82	63.4%
十勝	18	0	0	18	77	23.4%
道東	47	4	1	50	62	80.6%
道北	66	2	2	66	145	45.5%
オホーツク	42	1	1	42	71	59.2%
合計	414	15	11	418	978	42.7%

平成 29 年 12 月吉日

市町村長 各位
(市町村 又は 広域連合
介護保険関係部署 担当者 各位)

一般社団法人
北海道認知症グループホーム協会
会長 宮崎直人
(公証印略)

提言書の送付について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃より一般社団法人北海道認知症グループホーム協会の活動にご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、平成 29 年 7 月に自治体向けにグループホームの実態調査としてアンケートを送付させていただきました。たくさんのご回答があり、お忙しい中ご協力いただき、誠にありがとうございました。10 月にはアンケート結果を自治体に送付させていただき、当協会ホームページでも公開させて頂いております。

アンケート結果を受け、一般社団法人北海道認知症グループホーム協会として、僭越ながら提言をさせていただきたく、別紙提言書を作成いたしました。ご査収くださいますようお願い申し上げます(アンケートをご回答いただいていない自治体にもお送りしております)。

もしよろしければ、福祉計画立案等のご参考にさせていただきましたら幸いです。
今後ともご指導のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

【送付書類】

・ 提言書

以上

提 言 書

共用型デイサービスの推進へ

認知症グループホームは、地域における認知症ケアの拠点として、グループホーム内のケアだけではなく、新オレンジプランの実践者として、その機能を地域に展開しております。共用型デイサービス、ショートステイ、認知症カフェ等はグループホームの持っている機能の有効活用に対して高い評価を得ておりますが、残念なことに道内市町村の3割しか共用型デイサービスに取り組んでおりません。

北海道では多くの認知症高齢者がグループホームや特養などの待機者として在宅生活をしておりますが、その介護を担う家族の負担が大きく、地域で暮らす認知症の人とその家族をいかに支えるかが課題となっております。

そこで私たちグループホームが、その知識、経験、人材などの専門性を活かして展開しているのが共用型デイサービスであり、1ユニット3人まで利用をすることが出来ます。その有効性として以下の8点を上げさせていただきます。

- ① 共用型であることから利用料金が、単独型デイサービスと比較して4割ほど安い事。
- ② グループホームは365日運営されていますので、日曜祭日でも利用できること。
- ③ 日勤帯も7時から19時であり、ほかのデイサービスより長時間の対応が可能な事。
- ④ 時間対応が多様なので、通常のデイサービスと共用型デイサービスとの併用が可能な事。
- ⑤ 待機者の利用により、家族ケアの休息になること。
- ⑥ 待機者の利用により、生活環境や職員との関係性が豊かになり、入居時のリロケーションダメージを防ぐことになること。
- ⑦ 地域密着型であり、地域のニーズに応えられること。
- ⑧ 家族の外出などの際の1時預かりが可能であること。

このように認知症ケアの専門性が活かされる場であり、北海道のすべての市町村において、本人、家族が共用型デイサービスを選択ができる環境が求められています。

私たちはグループホームの果たす、地域支援事業として積極的な展開をし、在宅生活をできるだけ長く送れるように支援をしていきたいと思っております。

各自治体にもご理解いただき、共用型デイサービスを広く普及させるためにも、ご協力を承りたくお願い申し上げます。

以上

一般社団法人 北海道認知症グループホーム協会 議案書

発行日 平成30年5月11日

発行 一般社団法人 北海道認知症グループホーム協会
〒060-0001 札幌市中央区北1条西7丁目1番地
広井ビル 3階

TEL 011-208-3320 FAX 011-204-7312